

全薬会議・道修町ニュース 第21号

2008年9月

厚労省懇談会、全国幹事会に参加！

全薬会議ではこれまで定期的に年2回（春、秋）、厚生労働省への要請行動を行ってきましたが、それ以外に“懇談会”という形で、職場の実態と問題点などの具体的事実を示しながら、意見交換も行ってきました。

今回7回目となる懇談会が6月27日東京霞が関で行われ、参加いたしました。オフレコの部分もあり、ここで詳しい内容をご報告することはできませんが、厚労省課長補佐に各企業の実態を忌憚なく伝え、現在進められている医薬品産業の問題点も指摘しつつ意見交換し、2時間の懇談を終えました。

要請行動とは異なり、懇談では医薬品産業の今後に

ついて厚労省の本音をちらちらと垣間見ることができ、得ることの多い大切な機会だと思いました。

翌28日は全薬会議の全国幹事会を行い、春以降の行動報告、前日の厚労省懇談会のまとめ並びに今後の方針を話し合った後、今回の最重要項目である10月25日の“全薬会議20周年記念行事”について打ち合わせを行いました。その中で、全薬道修町に5名の参加要請がありました。

記念行事の前日（24日）の秋の薬業総行動・厚労省要請もあわせ、20周年行事成功に向け、皆様のご協力をお願いいたします。

仙頭 記

全薬会議創設20周年記念行事への参加の訴え

来る10月25日、創設20周年記念行事が下記の要領で開催されます。前日の24日は、薬業総行動で厚労省要請を行います。東京での全薬会議の活動を知るまたとない機会ですので、時間の都合のつく範囲で奮ってのご参加をお願いいたします。

- ★ 日時:10月25日(土) 13時～
- ★ 場所:東京労働会館・ラパスホール(西大塚駅徒歩8分)
- ★ 会費:4000円

薬害肝炎・大阪訴訟勝利集会に参加して

6月15日午後1時30分より、ホテルモントレグラスミアで開催された大阪地裁肝炎裁判勝利集会に、仙頭さんと二人で参加しました。

肝炎裁判は、仙頭さんの裁判より少し遅れて提訴され、足かけ6年をかけて厚労省を追いつめ、勝利した裁判です。全薬道修町も大阪原告代表の桑田さんを講師に迎えて、C型肝炎裁判の学習会をしました。このころは、社会的によく肝炎裁判が認知され始めた頃であった様に思います。

学習会では、桑田さんの説明を聞いて、仙頭さんの「男女差別裁判」と比べて、勝利したとしてもC型肝炎が治る保証がない大変な裁判だと受け止めた記憶があります。本当に命がけの裁判だと思いました。

勝利集会に参加しておられた「支援する会」の人は、学

生さんが多く、仙頭裁判に参加された層とは異なり、労働争議とはまったく無縁の人たちが多かったと思いました。裁判を進めていく上でいろいろ試行錯誤があったと思いますが、たくさんの方の英知を集めて、世論に訴え、厚労省、製薬企業を追いつめることができのだと思います。

国民病といわれる「肝炎」患者の全員救済と、治療方法の研究に国が本腰を入れることを願ってやみません。

この集会に参加して個人的に良かったことは、30年前にいっしょに活動した、肝炎患者の支援活動を行っている西村君(本人もB型肝炎)に会えて旧交を温めることができたことです。

北之橋 記



会員投稿リレー企画／“私の趣味を紹介します！”

ここで紹介する「私の趣味」は、たくさんある趣味の内、車の運転、山歩き、写真撮影、野草等の自然観察、コンピューターいじりを一度に満足させている趣味である。

四輪駆動車を運転して、自宅から約 2 時間のところにある三峰山（みうねやま）に行き、麓から山頂までの野草や樹に咲く花、動物などの写真をデジカメで撮る。撮った写真は自宅に帰ってすぐにコンピューターで撮れ具合などをチェック、保存し、花の名前などを調べる。うまく撮れた写真を選んで、ホームページにアップする。多いときには 1 週間に 1 回のペースで実施している。

「同じ山ばかり行って飽きないか」とよく人に言われるが、自然を観察していると 1 週間しかた

っていないくてもいろいろな変化を楽し



道修町コラム：新型インフルエンザワクチンの不思議

厚生労働省は今年 4 月、新型インフルエンザによる大流行への対策として予防ワクチン（プレパンデミックワクチン）を 6000 人に事前接種して、結果が良ければ 100 万人に「事前接種」を行なうことを決めた。

ところがこのワクチン、専門家の間でさえ有効性・安全性に関して賛否両論になっているものである。ワクチンという以上ウィルスに対する抗体を作ることが目的であるが、H5N1 という鳥インフルエンザ由来のワクチンであり、今後発生する「新型イン

フルエンザ」がこのタイプである保証は何もない。効くか効かないか不明で、いつ出現するか不明であるが、「事前接種」しておけば発生したときに効果があるかもしれないということで実施されようとしている。この背景には大流行が発生したら最大 64 万人が死亡するかもしれないとの予測がある。危機感をあおりマスコミが乗りやすい話題であるが、影響が大きいだけに新たな副作用被害の元にならないか注目する必要がある。

(S 記)



2008 年 7 月現在、この山で見つけた花は 137 種類ある。その花を紹介しているホームページ「三峰山の自然」を是非とも訪れてみて欲しい。

<http://www.oct.zaq.ne.jp/afbhk207/>「日記」ボタンを押せば、5 ページに季節分けされた写真を見ることができる。

(次は誰が「私の趣味」を紹介してくれるかな)

高橋 記

♪ 全薬道修町からの“お知らせ”とお願い♪

- 恒例の「鴨川納涼床料理のつどい」開催のお知らせ
 - ・日程：2008年9月27日（土）午後5時から、“佐々木”にて
- 全薬道修町・秋の学習交流会開催のお知らせ
 - ・日程：2008年11月22日（土）午後3時から(予定)、天満橋・エルおおさか5階第1研修室
 - ・内容：全薬会議20周年記念集会報告と学習（仮題）

全国薬業労働者連絡会議（全薬会議）・道修町

連絡先：大阪市淀川区西宮原町 2-6-64 日本シェーリング労組内 全薬会議大阪ブロック気付

TEL：06-6392-5690 FAX：06-6392-5691